

6月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 平成24年6月7日(木)
- 2 開催場所 教育委員室
- 3 出席した委員 神吉委員長、吉田委員、桃田委員、森委員、石堂教育長
- 4 出席した職員 野上教育総務部長、田淵教育指導部長、佐藤教育総務部次長、諏訪教育指導部次長、松尾教育指導部参事、小林教育総務課長、西田学務課長、奥野社会教育・スポーツ振興課長、仲田青少年育成課長、富原教育研究所長、
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事の要旨
 - 開会 午後2時2分
 - 会議録署名委員指名のこと
神吉委員長、桃田委員に決定
 - 5月定例教育委員会会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
すべての議事を公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市立学校校区審議会委員の解職及び委嘱について

(教育総務部次長より説明)

承認

(委員)： 今回の委員の交替は、PTA連合会で役員の変更があったことによるものだと認識しているが、教育委員会としてはPTA連合会とどのような関わり方をしているか。
また、PTAからの強い要望等はないか。

(事務局)： 社会教育・スポーツ振興課がPTA連合会の事務局として、主に本部役員との関係をとっており、質疑への応答や、情報提供等を行っている。
また、単位PTAに「家庭教育大学」を開催していただくにあたり、事前の説明会等において、各PTAの課題や要望等の相談を受ける機会を設けている。

(委員)： 市長部局も含めて、9月～10月に市内9箇所地区別懇談会を実施しており、単位PTAの会長も出席され、その場において、通学路の安全性や防犯関係等の質問や要望を受ける場合もある。
また、各校長を通じて、各学校に対するPTAからの要望等の報告を受けることもある。

(委員)： 規則や教育行政全般に関わるような大きな問題について、単位PTAからPTA連合会を通じて、教育委員会へ要望として挙げてこられるようなことはないか。

(事務局)： 各学校における通学路の安全性の問題や、PTA組織自体に関する問題等、小さなものから市全体に関わるものまで様々な課題が挙がってきている。今後、そのような課題をこの教育委員会の場で議論できる体制づくりを検討していきたい。

(委員)： PTAの要望が教育委員会へ挙がってくるルートをしっかりと作ることが重要である。

2 加古川市社会教育推進員の委嘱について

(教育指導部次長より説明)

承認

3 加古川市少年補導委員の委嘱について

(教育指導部参事より説明)

承認

(協議事項)

1 加古川市心身障害児適正就学指導委員会委員の委嘱及び任命について

(教育指導部参事より説明)

原案可決

(委員)： 適正就学に対して、保護者の要望と、適正就学指導委員会及び学校の判断が異なる場合は、最終的な決定はどうなるのか。

(事務局)： 学校側の判断に納得いただけない場合、最終的には保護者の意思が尊重される。ただし、将来的に理解を得られるように、当該保護者への説明を継続していく。

(委員)： 毎年どれくらいの人数が委員会での指導の対象となるのか。

(事務局)： 近年 200 件を超えるほどに対象者が増加しており、すべての対象者に関して委員会での本審議はできておらず、事前の予備審議により判断しているのが現状である。

(委員)： 例えばこども療育センターにおいて子どもの訓練にあたっている先生等、専門的な知識を持ち、現場で指導をされている方の助言等は、委員会での協議において参考としているのか。

(事務局)： 主に委員会の委員に就いている 6 名の学校の教員が、検査員として各対象者を訪問し、個々の状況を確認し、その情報をもって委員会において協議をしている。

◎ 次期定例教育委員会予定日のこと

7月5日（木）午後3時30分～ 教育委員室で開催することに決定

○ 教育委員諸報告

〔神吉委員長より〕

(1) 兵庫県市町村教育委員会連合会常任理事会について

4月17日（火）に兵庫県民会館で行われ、平成24年度定時総会提出議題について、また、平成24年度定時総会の運営などについての協議があった。

(2) 全国町村教育長会第54回定期総会について

5月17日（木）に東京で行われ、出席した。

(3) 兵庫県市町村教育委員会連合会定時総会・全県教育委員研修会について

5月23日（水）に姫路で行われ、平成23年度事業報告及び決算報告、平成24年度事業計画及び会則の変更などについての協議があった。

なお、平成24年度についても会長を留任することとなった。

また、研修会では、兵庫教育大学大学院の吉川教授の講演があった。

(4) 全国市町村教育委員会連合会定期総会について

5月25日（金）に東京で行われ、平成23年度事業報告及び決算報告、平成24年度事業計画及び予算案などについての協議があった。

なお、平成24年度についても会長を留任することとなった。

また、文部科学省大臣官房審議官の尾崎氏、初等中等局企画官の西田氏の講演があった。

(5) 近畿市町村教育委員会連絡協議会について

5月28日（月）に大阪で行われ、平成23年度事業報告及び決算報告、平成24年度事業計画及び予算案などについての協議があった。

○ 教育長諸報告

(1) 平成24年第2回定例市議会 一般質問について

6月11日（月）より開会される。教育委員会関係では、岸本議員より「中学校武道必修化について」、「高校の学区拡大について」、小林議員より「武道の必修化について」、「本市の『持続可能教育（ESD）』について」、木谷議員より「通学路の安全確保について」、井上議員より「公立

図書館の充実について」、「公立校に配布されている教材のうち副読本の取り扱いについて」、「市内全校における中学校給食の早期実現を求める市民の声について」、また、玉川議員より「地域防災機能強化の取り組みについて」の質問があった。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 就学援助の申請受付について

就学援助について、5月中旬に市内小中学校の全児童生徒にチラシを配布して周知し、6月1日（金）から受付が始まった。6月1日（金）から6月12日（火）まで集中受付し、その後は随時受付となる。

なお、6月1日から6日までの申請状況は昨年度より251名少ないが、最終的に昨年度と同程度の約3,000名の申請を見込んでいる。

(2) 学校給食の調理業務委託について

学校給食調理業務の委託については、平成14年度より計画的に進めており、平成25年度からは、野口南小学校の新規委託を予定している。

それにより、27調理場のうち14調理場が委託となる。

(3) 児童の登下校時の安全確保に関する検討会について

5月11日（金）及び5月24日（木）に開催し、通学路の交通安全施策について検討した。

各小学校に対して行った危険箇所の調査結果を踏まえ、改善可能なものから順次対応するため、関係機関と協議を進めていきたい。

(4) 市職員の個別退職勧奨について

市職員の個別退職勧奨について、教育委員会では3名から申し出があった。

(5) 市内中学校における事案について

5月29日（火）に市内中学校において、爆破予告の電話があり卒業生が逮捕された。

(6) 市内中学生にかかる事案について

6月4日（月）に市内中学校において、男子生徒が教師に暴行し、逮捕される事案があった。

以上、6件について報告。

○ 教育指導部長諸報告

(1) 学校園訪問の実施について

5月21日(月)から、前期の学校園訪問を実施している。訪問者からは良い点、工夫を要する点等、様々な視点からの評価をいただいている。

(2) 「熟議 2012 in 兵庫大学」について

7月1日(日)、「地域社会における生涯学習社会の構築と大学・自治体の役割」のテーマで、「熟議」が行われる。加古川市からも職員の参加を予定している。

以上、2件について報告。

○ 閉 会 午後3時20分